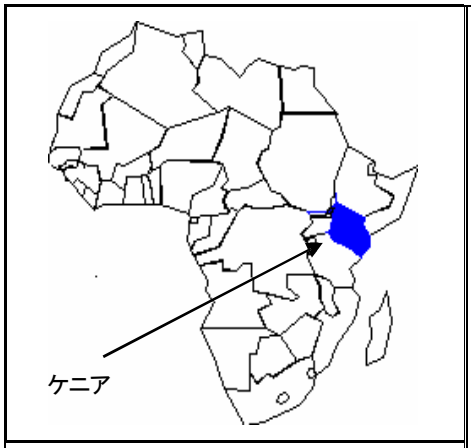
2008年3月

しょうがっこうをおくる会様　プラン特別プロジェクト　ご提案
ケニアにおける学校建設プロジェクト

1. プロジェクトの背景

このプロジェクトは、ケニア国、クワレ活動地域で実施を予定しております。



ケニア基本データ
・人口：3,655 万人
・5 歳未満児死亡率：121 人/1000 人
・小学 5 年生の定着率：83%
・1 人当り国民総所得（GNI）：580 米ドル
「ユニセフ世界子供白書　2008」より

クワレ
活動地域

プランは、ケニアで1982年に活動を開始して以来、首都ナイロビを含む9つの現地事務所を拠点として住民参加型の地域開発活動に取り組んでいます。

2003年、ケニア政府は初等教育の完全無料化を実現しました。このことは、学校に通える子どもの数を増加させるという好結果をもたらしました。しかし一方で、学校施設の不足と既存の施設の窮乏ぶりが明らかになりました。既存の教室では過密化が進み、教育の質の低下を招いています。また、教材や衛生設備などは政府が提供するものの、教室の建設や修繕は生徒の親たちが担っているのが現状です。そのため貧しい農村地域では特に、ほとんどの教室が地域で調達できる資材のみで建てられた仮設教室で、その多くは狭い上に老朽化しています。

ケニア沿岸部のクワレ活動地域が管轄するキナンゴ地区ダンブルのモイェニ小学校は、1982年に生徒の親たちによって設立された学校です。現在は、1年生から8年生の子どもたち643人が8つの仮設教室を含む計13教室で学んでいます。

２００８年２月１３日、吹き荒れた強風が授業中のモイェニ小学校を襲いました。幸いにも子どもたちにけがはありませんでしたが、2つの教室の屋根が吹き飛ばされ、他にも教室やトイレが壊れるなどの被害を受けました。この結果、４教室で学ぶ約２００人の子どもたちが、屋外で授業を受けざるを得なくなりました。授業は木陰で行われてはいるものの、子どもたちは暑さや土埃にさらされ、健康状態への影響が心配されています。また、このような環境では授業に集中することができず、子どもたちの学習効率が低下しています。

強風で屋根が吹き飛ばされた教室

屋外で授業を受ける生徒たち

2. プロジェクトの概要

前述の状況を改善するために、このプロジェクトでは下記の活動を予定しております。

■　モイェニ小学校に2教室を建設します。
また、プロジェクトと並行し、将来防風林として機能するよう構内に植樹を行います。

このプロジェクトの実施により、モイェニ小学校に通う６４３人の子どもたちが適切な環境で教育を受けられるようになります。さらに長期的には、より多くの子どもたちが充分な知識を得て成長することにより、地域全体が貧困から少しずつ脱却していくことに貢献します。

このプロジェクトの実現は、MDGs（国連ミレニアム開発目標）*　目標2：初等教育の完全普及の達成に貢献します。

---

*　2000年国連で採択された「国連ミレニアム宣言」の一部で、世界共通の問題に地球規模で取り組むため、2015年までに達成すべき目標として設定されました。全8項目には極度の貧困と飢餓の撲滅、乳幼児死亡率の削減、初等教育の完全普及などが含まれており、プランの目標（Vision）や使命（Mission）と重なります。プランもMDGsに呼応した形で活動を続けています。

3. プロジェクトの実施方法

プランが行うプロジェクトは、住民参加型です。地域の人々は計画立案から、実施、進捗管理、評価などプロジェクトのすべての段階に関わり、プロジェクトを中心となって進める役割を担います。地域の人々が計画段階から参加することによって、プロジェクトが自分たちのものであるという意識が強まり、プロジェクト完了後も地域の人々によってこの教室が効果的に運営され、プロジェクトによる成果が継続していく体制が出来上がります。

プランは、地域保健省や教育省など関係機関と協力し、地域の人々がプロジェクトを管理運営するために必要なノウハウの講習や、専門家による保健・医療・教育など各分野での専門的能力向上トレーニングなどを並行して行うことで側面から全体を支えます。

5. 活動期間・成果のご報告

このプロジェクトの活動期間は、約1年間を予定しております。
なお、天候などの現地事情によって活動期間が前後する場合があります。
プロジェクト完了後、報告書を作成し、写真を添えてお届けいたします。
その他、ご要望に応じて随時、進捗状況をご報告いたします。

6. 記念プレート

完成した教室には、ご指定のお名前などを入れたプレートをお付けしております。
ご希望の場合は、お気軽にお申し出ください。

7. お問合せ先

財団法人　日本フォスター・プラン協会（プラン・ジャパン）
プラン特別プロジェクト担当　　寺田　聡子 TEL：03－54
81－6265／FAX：03－5481－6200 Email：
terata@plan-japan.org